

事業名: いわき市連携「未来を支える産業人材育成事業」～浜通りに届ける復興の風プロジェクト～

東京大学（共同申請: 福島工業高等専門学校） 連携市町村: いわき市
 現地拠点: いわき市平字梅本21番地 いわき市役所7階 産業みらい課内



事業のポイント

いわき市が目指す再生可能エネルギー等による新産業創出に向け、東大先端研が培ってきた再生可能エネルギー分野の研究・人材育成ならびに、インクルーシブな社会システムを支える働き方の知見を活用し、被災地域の関係教育機関や企業・団体等と連携し、復興・カーボンニュートラルを支える将来人材・産業人材を育成する。

令和5年度からは、東大先端研と福島高専との共同申請とすることで、将来の地域を担う人材育成を強化し、地域内外の学術機関の知見を活用し、浜通り地域の復興に向けた、地域や産業を支える人材育成活動を進めていく。

人材育成目標

初等中等高等教育機関と連携し、再生可能エネルギーを中心にした復興・カーボンニュートラルを支える将来人材を数百名育成(毎年50～100名程度を対象とする)

2025年度の活動内容

1 復興・カーボンニュートラルを支える将来人材育成

- (1) 福島高専と連携した風力人材育成事業
 - ① 風力関連企業等の見学バスツアー(3年生)
 - ② 風力インターンシップ(4年生)
 - ③ 東大先端研教員による風力関連講義
- (2) 地域の持続的な教育システムの検討
 - ① カーボンニュートラルを支える教育システムの検討・構築
- (3) 地域の将来人材を育成する教育アウトリーチ活動
 - ① いわきアカデミアと連携した小中学校への出前授業
 - ② 福島高専学生による小学生への出前授業・WS
- (4) 研究交流を通じた将来人材・産業人材の育成
 - ① 福島高専学生への研究交流を通じた将来人材の育成
 - ② 地域企業との研究交流による産業人材の育成

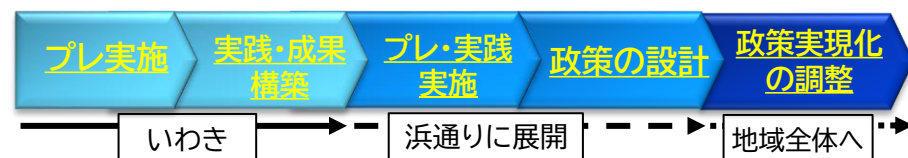


2 新たな労働環境の形成

- (1) 超短時間雇用の普及促進

3 地域の交流人口の拡大

- (1) 被災地域の関係企業・団体との情報交流(商工会議所、地域企業、地域組織)



①復興・カーボンニュートラルを地域で支える人材育成

これまでの福島高専との連携事業、いわきアカデミアとの連携事業に継続的に取り組むことで、復興やカーボンニュートラルを地域で支える人材育成に貢献する。

②新たな労働環境の形成

働く能力があるにもかかわらず、障害特性や雇用条件の不一致などにより就労機会から排除されがちな地域人材(潜在的労働力)が適切な雇用条件のもと、社会に参画できるインクルーシブな働き方を導入することで、復興に携わる人材の範囲拡大に貢献する。

③浜通り地域への交流人口の拡大

浜通り地域への交流人口を拡大することにより、復興に向かう地域への理解を深めるほか、地域外からの復興を支える新たな担い手となる人材獲得に貢献する。



取り組みによって得られる成果

新しい社会システム構築手法を適用し、復興・カーボンニュートラルを意識した将来人材育成を定着化させることで、福島復興の動きを加速させるとともに、地域ブランド化の形成促進、魅力的な再生可能エネルギー市場への展開に寄与する。